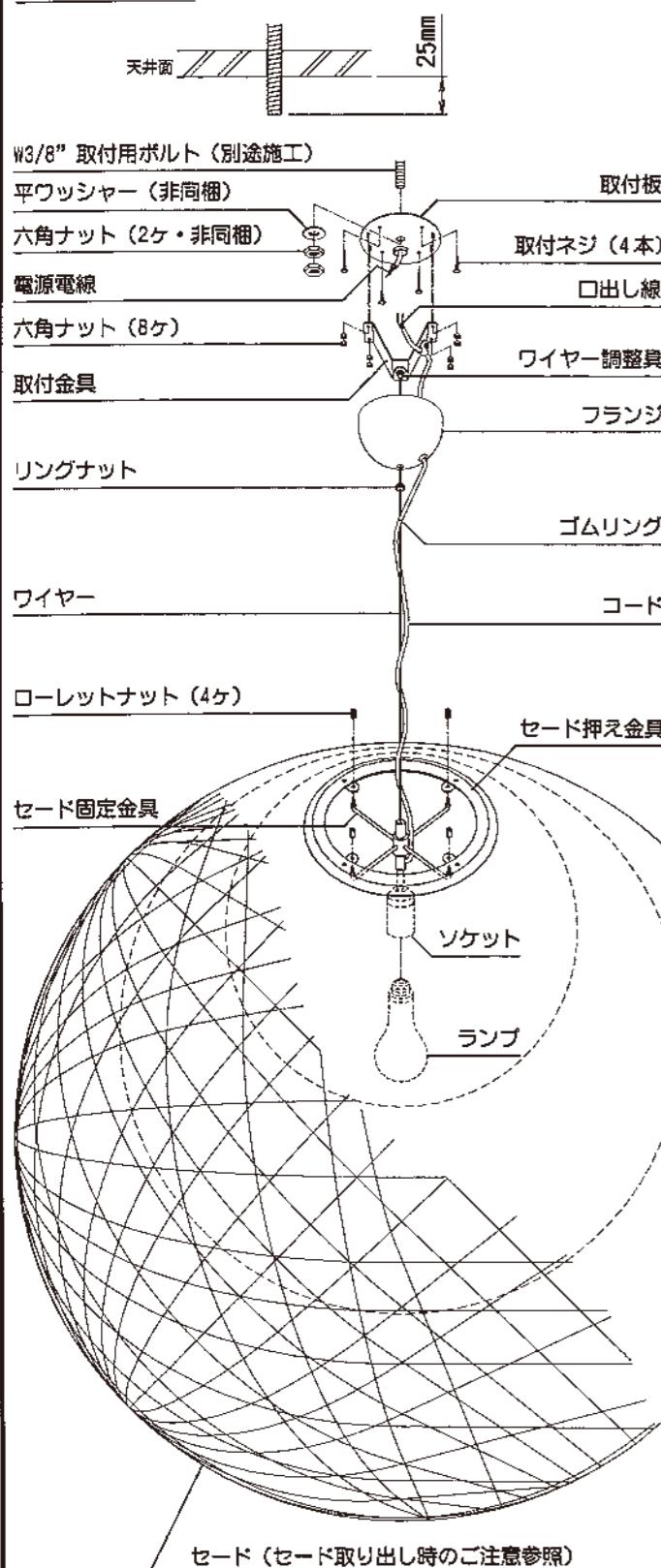
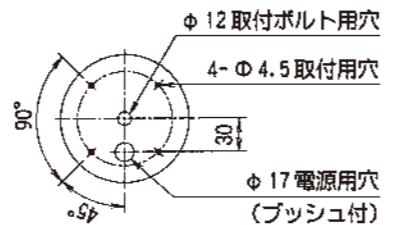


部品名称と器具の取付方法

ボルト出し寸法



■取付ピッチ



■取付方法

吊り下げ位置に W3/8" 取付用ボルト（別途施工）を左図のように天井面より 25mm の位置に施工しておいてください。

- 取付板を W3/8" 取付用ボルトに通し、平ワッシャー（非同梱）・六角ナット（2ヶ・非同梱）で締め付け固定してください。
※必ずダブルナットを施してください。
- [ボルト非使用の場合]
取付板を付属の取付ネジ（4本）で補強材のある位置に確実に取付けてください。
- 電源電線と口出し線を結線してください。
- 取付金具を取付板にセットし、六角ナット（8ヶ）で締め付け固定してください。
- フランジを取付板にかぶせ、リングナットで締め付け固定してください。
- ソケットにランプをねじ込みます。
器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- セード固定金具の4ヶ所の先端ネジ部分に、セード押え金具をセットして、ローレットナット（4ヶ）で確実に固定してください。

器具の高さ調整方法

ワイヤー調整具で高さの調整を行います。

その際、ワイヤーを折り曲げないでください。

*ストップバーを押し上げている間ワイヤーはロックされませんので、器具の重さで一気に下がってしまいます。吊り長さを調整する時は必ず器具本体を支えながら調整を行ってください。

●ワイヤーを短く調整する場合

・図1のようにワイヤー調整具に①ワイヤーを上に押し上げてください。この時、器具を支えながら行ってください。

余分なコードはフランジ内に押し入れてください。(図3 ①参照)

●ワイヤーを長く調整する場合

・器具を支えながら(図2)のようにワイヤー調整具の①ストップバーを押し上げている間②ワイヤーを下に引っ張って調整してください。コードはフランジからゆっくり引っ張ってください。無理に引っ張りますとコードを傷めますのでご注意ください。(図3 ②参照)

*高さの位置調整の後、ゴムリングの位置調整も行ってください。



セード取り出し時のご注意

セードを梱包の木枠から出すときは、セードを包んでいる袋ごと両手を使って抱えるようにして静かに木枠から引き出してください。このとき、セードが凹んでしまう場合があります。
このようになったときは、凹んでしまった周辺部を軽くたたくことで元に戻せます。ただし、繊維が折れてしまうような強い力で押し場合は元に戻せませんのでご注意ください。

取扱説明書

MAYUHANA designed by Toyo Ito

お客様へ

このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
ご使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagawa

目次

- 1ページ：照明器具（施工）についての安全上の注意
- 2ページ：照明器具のご使用についての安全上の注意
- 3ページ：定格表・保守とお手入れのしかた・アフターサービス等
- 4ページ：部品名称と器具の取付方法

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談下さい。

保管用

照明器具（施工）についての安全上の注意

! 警 告



火災のおそれがあります。

- △電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります。

- △取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります。

- △工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- △ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります。

- △器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



落下によるけがのおそれがあります。

- △傾斜した天井や船底天井、取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。

! 注 意

- △電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- △器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- △器具取付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- △この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
- △器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- △取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- △セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- △振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。ランプ不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ

工事が終りましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

警 告



火災のおそれがあります

- ◊器具を布・紙等でおおたつりしないでください。
又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- ◊器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。



やけどのおそれがあります

- ◊点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ◊器具及び部品の改造をしないでください。
- ◊器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ◊異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



注 意

◊器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。

◊照明器具には寿命があります。設置後およそ8~10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3~5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。

（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）

◊セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。

◊器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。

◊器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。

◊点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。

◊明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。



お願 い

- ぬれた手で器具をさわらないでください。
- 点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。
- ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

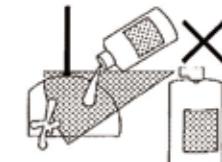
定格表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧	消費電力	適 合 ラン プ	質 量
321P2867	−	71PC-15K9-1W	交流 100V	150W	E26 普通ランプ クリア 150W形 150W × 1	4.8kg
321P2868	−	71PC-16K6-1W				3.6kg

※本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数 以下のものをご使用ください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりとねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていなか？
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンダベーバー等は器具をいためます。
- 木・布・紙のセードは乾いた布でほこりをはらってください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



水 濡 注意

◊樹脂部はたいへん傷つきやすい素材です。
必ずぬらさないよう注意してください。
お湯がかかると変形の原因となります。



愛情点検

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームより
ご相談ください。
<https://www.yamagawa.co.jp/contact/>
※お電話によるお問合せは承っておりません。



凹んだセードの直し方

MAYUHANAのセードは非常に繊細な風合いを出す樹脂とグラスファイバーで出来ています。外側からの圧力に非常に弱く凹みが出来てしまう可能性があります。しかし鍵状のワイヤーを用いて凹みを元に戻すことが出来ます。（写真②～③）



写真1

用意するモノ ①鍵状の針金或いはピンセット
②ドライヤー

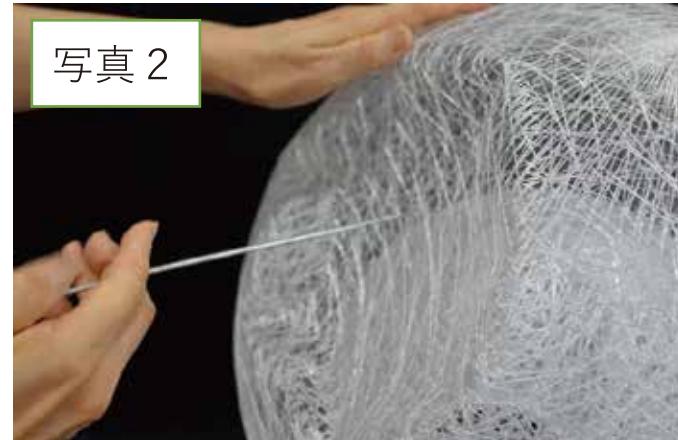


写真2

凹んだ中央部を針金或いはピンセットでつまむ。



写真3

写真3の状態から軽く引っ張る。

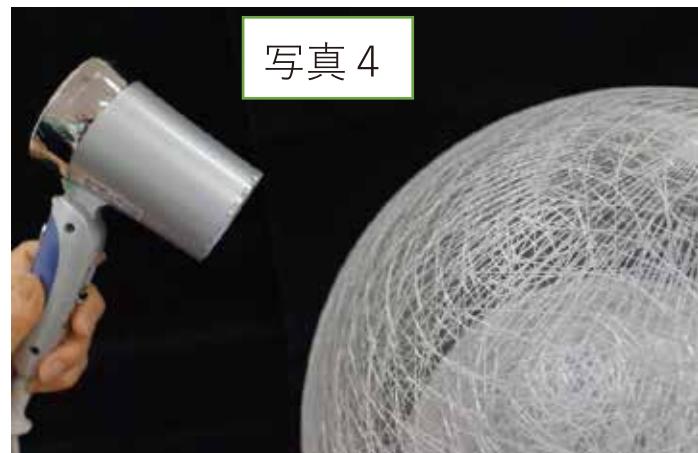


写真4

凹んだ状態が長く続いた場合、凹みが元に戻らない場合があります。この時は短い時間、セードから離し、凹んだ部分にドライヤーを吹き付けると元にもどすことが出来ます。

※注意 長い時間ドライヤーを吹き付けると変色・変形の恐れがあります。